

尾張北部環境組合だより

令和6年1月 第12号

発行・編集 尾張北部環境組合

〒483-8221

江南市赤童子町大堀 90 番地（江南市役所内）

TEL 0587-54-1188

尾張北部環境組合は、犬山市・江南市・大口町・扶桑町のごみを共同で処理する、新たなごみ処理施設の整備を推進しています。

新ごみ処理施設の建設工事に着手しました

組合では、令和10年4月の供用開始に向けて、三菱重工環境・化学エンジニアリング株式会社中部支店を代表企業とするグループと「ごみ処理施設建設工事請負契約」を締結し、建設工事に着手しました。

令和5年度は、施設の詳細設計と並行して、準備工事となる建設地内の伐採作業を進めています。伐採作業は令和6年1月末までに完了する予定です。

伐採作業完了後は、文化財保護法に基づく試掘調査（江南市が実施）などの必要な調査を実施し、令和6年6月頃より敷地の造成工事に着手する予定です。

工事期間中は、周辺道路を工事の関係車両が通行することになりますが、安全対策をしっかりと実施していきます。

周辺にお住まいの皆さんには、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

工事進捗のホームページを開設

工事の進捗状況をお知らせしています。

進捗状況の更新は、毎月月末の予定です。

URL : <https://owarihokubu.com/>



スマートフォン・携帯電話からはこちらの
QRコードを読み取りしてアクセスできます

業務工程(予定)

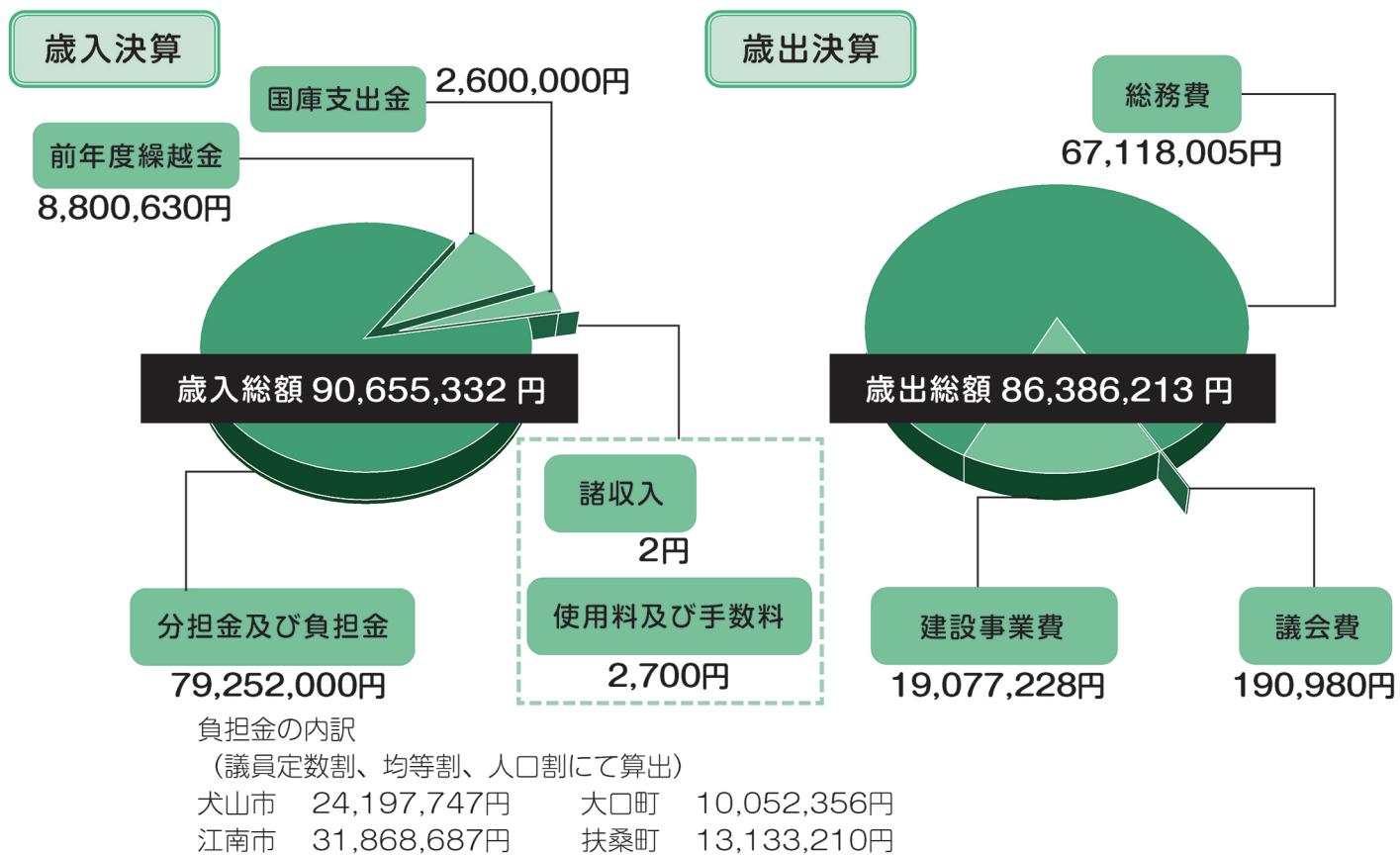
項目	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度	令和9年度	令和10年度
施設詳細設計		→				
準備工事 (伐採)	▼令和5年9月着手 ■文化財保護法に基づく試掘調査（江南市）					
土地造成工事		▼令和6年6月頃着手 →				
土木建築工事		▼令和6年12月頃着手 →				
プラント工事			▼令和7年12月頃着手 →			
試運転				令和9年11月頃 →		
運営期間				令和10年4月供用開始 →		



建設地の状況(令和5年11月末時点)

令和4年度尾張北部環境組合一般会計歳入歳出決算

構成市町（犬山市・江南市・大口町・扶桑町）からの分担金及び負担金を主な財源として、事業を実施しました。歳入歳出差引残額である426万9,119円は翌年度へ繰り越します。



主な事業内容

●環境影響評価事後調査業務

建設地内に営巣しているホンドキツネについて、環境保全措置の効果及び生息状況の確認を目的として、自動撮影カメラの設置と現地踏査を実施しました。また、ホンドキツネ及び餌生物の生息場所である河川敷を対象に、ホンドキツネの生息環境保全につながるよう、関係機関と調整を図りました。

●事業者選定支援等業務

ごみ処理施設整備・運営事業の総合評価一般競争入札方式による事業者選定にあたり、事業者からの入札に関する質問に対しての回答案の作成、事業者選定委員会の運営支援、事業者との契約支援等、事業者選定に係る一連の業務を実施しました。

●出入路基本設計業務

扶桑・犬山方面からごみ処理施設に入る車両の右折待ち滞留スペースを確保するため、一般県道浅井犬山線に右折帯の設置を行う県道拡幅工事の実施に向けて、道路管理者、河川管理者、公安委員会と協議・調整を図りながら、道路構造の決定を行う道路予備設計及び設計に必要となる測量調査を実施しました。